

百合樹

発行
岡山市北区祇園866
旭川荘
障害者支援施設
愛育寮
発行人 宮崎祐子
TEL 086-275-4644
FAX 086-275-5645
<http://www.asahigawasou.or.jp/aiikuryo/>



「日常と非日常から想うこと。」

2023年秋、赤い楓と黄色い銀杏に彩られた大きな木の元で、第42回百合樹祭が開催でき多くの秋の思い出を作ることができました。今回は、4年ぶりに外部からのお客様にも来ていただき、「いつもの百合樹祭」に戻り、「愛育寮の秋」を感じる一日でした。新型コロナウイルスとの戦いを強く意識した暮らしが約4年間続けて参りました。その間の百合樹祭は、敷地の周りに三角コーンやポールを立てて、外部からは立ち入り禁止状態。参加はご利用者と職員のみ。外部からは感染対策の条件を満たしたキッチンカー等の制限をかけた消極的な開催でした。

そして今回の百合樹祭。自粛期間を経て思うことがあります。

一つめは、自粛期間中の百合樹祭と今回の百合樹祭「どちらが日常でどちらが非日常か??」「いやいや…今回が日常だったんだよ」という単純だけれど不思議な感想。

二つめは、ステージに立つ利用者からは、観てもらう喜びが伝わってきます。それに加えてステージで踊っているご利用者を応援するご家族や知人の方々の笑顔がとても印象に残りました。会場の方々の笑顔、表情に喜びを感じ、4年ぶりに迎え入れたお客様に新鮮さを感じました。

少しの時間ではありましたが、「身近な人と秋のお祭りの時を過ごす」という時間と空間の大切さを、来てくださったみなさまからいたいた貴重な一日になりました。また「制限なく動けること」の当たり前のありがたさと大切さを想う事もできました。

今後もみなさま方の、ご意見やメッセージをいただきながら進んでいきたいと思います。変わらぬご協力・ご指導のほどお願い申し上げます。

(宮崎祐子)



百合樹祭



11月4日に百合樹祭を開催しました。4年振りにご家族やボランティア等にも参加いただき、盛大に開催することができました。ステージ発表やキッチンカーなどもあり、楽しいひとときを過ごせたように思います。久しぶりにご家族とゆっくりと過ごせた方や、ボランティアの学生さんとの交流を楽しめた方もおられました。今年度はコロナ前よりも規模を縮小しての開催になりましたが、来年度はまた趣向を凝らしたお祭りを開催したいと思います。



ボランティアの方々と一緒に夢中で、いたいいた風船を手にして皆さん満面の笑みでした。他にも、つばきダンス同好会やゆうあいチームのダンスで大いに盛り上がりました。

アトラクション



展示

今年度の展示は手形アート作品を制作しました。カラフルな手形と笑顔いっぱいの写真を使った個性溢れる作品が出来上りました。また、フラッグバナーも制作し会場の雰囲気を盛り上げました。

手形アート

織り工房ワークショップ

コロナ禍で、開催を控えていたワークショップが3年振りに復活しました。小学生を対象に、8月に2回6名の方が参加されました。利用者に結び織りのやり方を教わった後、事前に考えておいたデザインを元に自分たちで仕上げていきました。一日かけて作った作品は、みんな個性豊かで素敵な物ばかりでした！



健康フェスタ

10月18日、秋晴れの中、健康フェスタを開催しました。まずはストレッチを行った後、段ボール玉入れやボウリング、輪投げ、卓球バレーと盛りだくさんのメニューで実施し、皆さん笑顔があふれていました。特にボウリングが一番盛り上がり、ピンが倒れるごとに会場は拍手喝采でした。



防災講話、煙道訓練

9月27日、自治会で消防署の方に来ていただき、防災の話、煙道訓練を実施しました。煙道訓練では、足元も見えない煙の中を進むのは息苦しく、緊張感がありました。そんな中でも利用者の皆さんはパニックにならうことなく、スマーズに避難をすることができました。本当に避難をする口が来ない事を祈るばかりですが、本番さながらの良い経験ができました。





卓球バレー

9月17日、岡山県卓球バレー協会主催の交流大会が、ひらた旭川荘の体育館で開催されました。愛育寮からは男女合わせて5名が参加し、職員も含め7名のチームで対戦しました。コロナ禍でなかなか練習はできなかったのですが、他施設の皆さんとは腕を磨かれていたようです。強烈なスマッシュや手堅い守りに苦戦し、一勝をあげることは出来ませんでしたが、ベストを尽しました。

10月18日、山下裕子さんが61歳でご逝去されました。山下さんは、43年間愛育寮で生活されました。慣れた人にしかなかなか心を開くことのない慎重な性格でしたが、誰よりも人と関わることが大好きでした。年々表情が豊かに、素敵な笑顔や発語が増え、そうした変化に職員も多くの感動や学びがありました。心よりご冥福をお祈り申しあげます。



お悔やみ



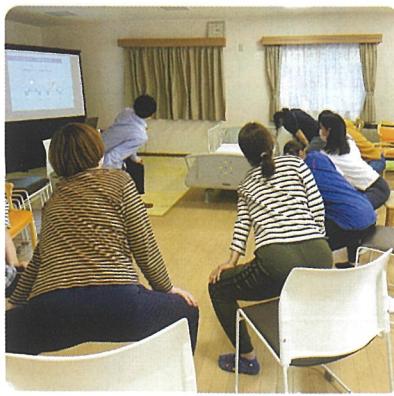
インフルエンザ 予防接種

衛生業務の中で、健康管理の一環として行われるものに予防接種があります。

写真はインフルエンザ予防接種の様子です。ご利用者と職員合わせて

100名以上が受けたため10月と11月の2回に分けて計画しました。毎年恒

例のことなので皆様すっかり慣れており、注射とはいえ余裕の笑顔です。



ストレッチ中

10月16日に慈生病院から理学療法士の方をお招きし、腰痛予防の研修を行いました。愛育寮及びデイセンターあかしやの職員13名の参加がありました。腰痛になる原因と予防について講義していただいた後、腰痛予防のストレッチや自分の身体を守る移乗介助方法などの説明を聞きながら実際に行いました。とても分かりやすく学ぶことができました。

腰痛予防研修